

社会福祉法人

とやま虹の会だより

<http://www.nijinokai.net/>

2018.1.15

76

とやま虹の会広報誌



※サロン梅の湯の手芸サークルの作品です。

恭賀新年

新年のごあいさつ

理事長 大野 孝明

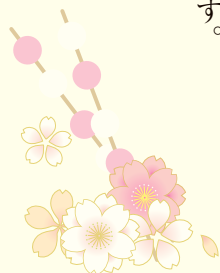


あけましておめでとうございます。

みなさまには、穏やかなお正月を迎えられたことと思います。

今年の干支「戌」は勤勉に努力して育てた作物を収穫した状態を表します。地域の皆様に育てて頂いた「とやま虹の会」が、高齢になっても安心して暮らせる地域づくりに如何に貢献できるか真価を問われる年となります。役員一同力を合わせて精進を重ねていきたいと思っております。

みなさまにとって、健康で長生き、平和で安心な良い年でありますように心から祈念いたします。



お問い合わせ先

法人事務局

☎ 076-479-2082

とやま虹の会法人設立25周年記念事業

記念講演会・福祉のまちづくりシンポジウムを開催

昨年とやま虹の会は、法人設立 25 周年を迎えることができました。これまでご支援・ご協力をいただき感謝を申し上げます。11月19日(日)に、設立 25 周年記念事業として、記念講演会・福祉のまちづくりシンポジウムを開催しました。

大野孝明理事長より開会あいさつとして、メインテーマは「地域ケアへの挑戦」です。なぜ今地域ケアなのか?なぜ今挑戦なのか?本日の記念講演とシンポジウムを通して、みなさんと一緒に考えていきたいと述べられ、この 30 数年来の劇的な社会状況の変化と法人設立の経緯、現在の課題、本集会のねらいが話されました。

続いて、地元三郷自治振興会長の泉廣明様としらいわ苑家族会会長の山崎貢様から、法人設立 25 周年への祝意と期待のご挨拶をいただきました。

第一部 記念講演会

『その人らしさを支える 10 の基本ケアの実践』と題して、蓬萊谷 修久(ほうらいやのぶひさ) 福井県民生協福祉事業部部長が講演されました。蓬萊谷氏は、福井県民生協の 2000 年からの介護事業方針として、「くらしの助け合い」という生協の根本理念のもとに、県民過半数を超える組合員組織を基盤にして、「あなたらしさ いつまでも」を合言葉に介護中心の介護から自立支援型介護へ、介護予防から看取りまでの複合型施設を重点に展開してきたことが具体的に話されました。また、介護事業開始から急速に事業拡大したが、職員の人間観、介護観、「自立支援」「尊厳を護る」といった言葉の概念の受け止め方やスキルにバラつきが生じ始めたことから、奈良県の特養あすなら苑「10 の基本ケア」に出遭い取り組みが始まったこと、現在の取り組み状況について話されました。

続いて、レインボーデイケアの取り組み「車いすからいすへ」と題した演題発表がありました。車いすの利用者の、来所時、入浴時、昼食時、口腔ケア時などの場面ごとにいすへの座り替えを 5 か月間継続した結果、背中痛みが減少したり、動くことに自信が持てたりした事例、その方の尊厳を守る上で「自立支援」が不可欠な要素であることが報告されました。



泉 廣明 様



蓬萊谷 修久 様



山崎 貢 様



第二部 福祉のまちづくりシンポジウム

司会の池田専務から最初に、とやま虹の会が高齢者の人権を尊重した福祉・介護をめざして総合的な施設体系を作ってきた 25 年の歩みや、地域における福祉のまちづくりをめざしてネットワークづくりなど地域活動の紹介がされました。そして、今回のシンポジウムの目的は、今後ますます高齢化社会を迎えるに当たって、皆さんの日頃の実践を通して、今後「福祉のまちづくり」をどのように進めていくのか、展望や課題などについていっしょに考えていく場にしたいと述べられました。シンポジストは、サロン梅の湯の地橋保男様、高志園町健康長寿ふれあいサークルの菅田紀行様、水橋福祉ネットの山田和子様、地域交流スペース喫茶を活用した「オレンジカフェ水橋」の稲垣啓子様から取り組みが報告されました。それぞれの報告は、地域の高齢化が進む中で、人と人との繋がりを生かして、参加者が生き生きとやりがいを持って参加している様子が報告され、こうした取り組みがますます重要であることが確認されました。

フロアから水橋東部自治会長の堀田宏様より、地区公民館での「シルバーリハビリ体操教室」の取り組みが、友彰様からは水橋地域での医療生協「たすけっとクラブ」の活動が紹介されました。参加者からは、サロン梅の湯発足の呼びかけはどのようにされたのか、地域での支えあいは進んでいるか、男性参加者をどう増やしていくかなど、活発な意見交換が行われました。

- 参加者から、
- とても力強い講演でした。
 - 水橋は先進的な取り組みだされていてどれもすばらしかった。
 - 男性の参加の成功例やそれにいたるまでの苦労や、若い世代、子供たちも含めた活動に発展したらいいと思う。
 - 橋まつりやミュージズでの作品展示、地区の文化祭への積極的な参加はいいきっかけになるのかもしれない。
 - 地域の施設から地域に暮らすひとりの人として参加できるようになったら素晴らしい。
 - 在宅、地域、施設で、総合的に取り組んでいくことの大切さがよくわかりました。
 - これまでの自分たちの取り組みに確信を持ちながら、10の基本ケアを有効な手段として、利用者の生活を主体とした介護をさら深め広げていきましょう。
 - 地域の方々の熱心な発言に感動しました。職員や事業所との協同をさらに発展させたいですね。
- などの感想をいただきました。



地橋 保男 様



菅田 紀行 様



山田 和子 様



稲垣 啓子 様

介護老人保健施設

レインボー

[連絡先] 富山市水橋新堀1番地 ☎076-478-4784



新年のごあいさつ

介護老人保健施設レインボー 施設長
寺西 高子

新年、おめでとうございます。
とやま虹の会は1992年に設立され、昨年の11月には創立25周年の記念講演と福祉のまちづくりシンポジウムが行われました。冒頭、「よい地域ケアの実現のためには、医療と介護の連携、地域の福祉ネットワークが不可欠である」と理事長が述べておりました。
レインボーは1993年に開設され、今年で25周年となります。同じく1993年には富山医療生協水橋診療所も開設され、私はその年の秋から、水橋診療所に16年余り勤務いたしました。今またこうして水橋でお仕事ができ、うれしくおもっております。そして、レインボーは、25年の継続を力にして、地域ケアのネットワークの一翼を担っていかなければならないと思っております。
今年もよろしくお願いいたします。

デイケア

EVENT

可愛い訪問者

10月の昼下がり、三郷保育所から可愛らしい訪問者が来てくれました。
運動会で頑張った応援合戦を音楽に合わせて、踊ってくれました。
また、懐かしいわらべ歌の“すいすいすっころぼし”を利用者の優しく大きな手を相手に、一緒に楽しみました。皆優しい笑顔が印象的でした。



秋の収穫・芋団子に変身

毎月恒例の手作りおやつ。
利用者の皆さんで栽培・収穫した、さつま芋を使ってスイートポテトや芋団子を作りました。
調理を楽しみながら、手の機能アップと、調理過程の再学習を行うことを目的とし、さつま芋の自然な甘味が生かされた大変美味しいスイーツに出来あがりしました。
自宅でも手軽に作れて、また台所に立ってみようか、家族にも作って一緒に食べてみたいなという行動や、気持ちのきっかけになればと期待しています。



特別養護老人ホーム

しらいわ苑こもれび

[連絡先] 富山市水橋新堀17番地の1 ☎076-479-2080



新年のごあいさつ

しらいわ苑 施設長 加藤 まゆみ

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのことと存じます。また平素より、しらいわ苑の運営にご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
平成30年も職員と共にご利用者皆様のよりよい暮らしを支えるため、一層積極的に取り組んで参りたいと思います。どうか、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

1日の様子 その1 ~朝の様子~ (7:00から8:30)

こもれびでは、入居者様1人ひとりの生活や好みを尊重し、今までの暮らしが施設に入所されてからも継続できるようケアすることを理念としています。たとえば、朝の生活リズム1つをとってみても、昔ならみんな同じ時間に起き、みんなで「いただきます」というのが施設のイメージだったかもしれませんが、それぞれ起きる時間、ご飯を食べる時間は違って当たり前ですね。そのような1日の暮らしぶりを、事前の面接や、入所してからのご家族、ご本人から聞き取らせていただいた上で、出来る限りその思いに沿ったサポートができればと思っております。



7:00 まだ誰も起きてきておられません。
7:30 4名の方が起きて食事を食べられています。
8:00 すでに食べられた方はお部屋に戻ったり、テレビを観たり…。一方新たに起きてきた方もおられます。
8:30 この時間でまだ起きておられない方もおられます!

今後こもれびでの取り組みや、大事にしていることなどお知らせしていく予定です。オープンして3年目。まだまだ課題も多いですが、皆様が笑顔ある暮らしができるよう職員一同頑張っていきます!!

特別養護老人ホーム

しらいわ苑

[連絡先] 富山市水橋新堀17番地の1 ☎076-479-2080



EVENT

地域密着型特養 和み

和みでは、毎日おやつ前に体操やレクリエーションをしています。しかし、「さあ、体操の時間です。」と、職員の声が聞こえると「体操け?」と集まって来られる入居者さんもおられます。やりたい事はそれぞれ違って当然です。より良い対応のアドバイスをいただくため、大学の先生の『マッピング：6時間入居者の様子を観察』を受けました。先生からアドバイスを頂き、入居者一人一人に合った関わり方をするよう業務を見直すなど工夫し、今では「やらされていること」から「やりたいこと」に変わってきています。和みの目標は「集う笑顔」です。これから大いに「やりたいこと」が増えるよう関わって行きたいです。



習字をすると背筋が伸びます。



きっちりたまにや駄目だねか!

カラオケで心もリフレッシュ!

しらいわ苑

デイサービスセンター

[連絡先] 富山市水橋新堀17番地の1 ☎076-478-4801



こんにちは！今回は日頃の感謝をたっぷり込めて、しらいわ苑デイサービスに来て下さっている私たちの大切なボランティアさんをご紹介します！

手芸ボランティア

- ① 和泉佳美様
- ② 5年程になりますね。
- ③ 手芸クラブの担当をしています。
- ④ 利用者さんと楽しくひとときを過ごしたいと思えます。少しでも元気になってほしいなと思えます。



インタビューのお題は・・・

- ① 名前
- ② 活動年数
- ③ 活動内容
- ④ 現在の思いとこれからのご要望



朗読会ボランティア

- ① 数下典子様
- ② 4年程になります。
- ③ 朗読会、相撲甚句、歌を中心にさせてもらっています。
- ④ 利用者様や職員の皆さんが待っていてくれます。顔を覚えてくれるのが嬉しく生きがいになっています。皆さんが元気でささやかだけど、明るく楽しみながら前向きなお話が出来ようお互いにパワーをもらっています。



日常援助ボランティア

- ① 荒井静子様
- ② はや10年程になりますかね。
- ③ お風呂上がりにはコーヒーをお出ししたり、ドライヤーをかけたりにしています。
- ④ 職員さんの言葉掛けを受けてとても嬉しく利用者様のお話し相手をしています。他の方にも「ボランティアしてみない？」と話かけています。



朗読ボランティア

- ① 橋本美智子様
- ② 4年になります。
- ③ 朗読、書道を中心に活動させてもらっています。
- ④ 毎月、皆さま方のお元気なお姿を拝見し、私にとっても生きがいを感じパワーをもらって帰り、今後どんなお話にしようかと私は希望と前進のみとっております。



☆2018年ボランティアさん大募集中☆

私たちと一緒に“笑い”“楽しみ”“活力”を求めて活動出来る方を大募集しています！
お問い合わせ*しらいわ苑デイサービスセンター ☎076-478-2080 (担当:立松、向井)



デイサービス

かけはし

[連絡先] 富山市水橋中村町2-2 ☎076-478-4003

EVENT

盛りあがる趣味活動♪

布帽子作りに取り組んだ夏が過ぎて、秋からは刺繍や刺し子、押し絵などの手芸が盛んに行われています。見事な出来栄には感動します。皆さんの長年培われた技術は素晴らしいもので、これからの作品が楽しみです。



キャラクターの雑巾は子供たちに人気です。



地域と共に！

かけはしでは「地域の元気発信拠点」を目標の一つに掲げ、その活動の一つとして、サロン梅の湯や東部公民館で行われている健康教室に体操講師として参加させて頂いています。いつも皆さんの情熱に元気をもらい、また地域との繋がりを感えています。

これからも微力ながらも元気発信拠点になれるように頑張っていきたいと思えます。



デイサービスかけはし サテライト

やすらぎの郷

[連絡先] 富山市水橋市江260 ☎076-478-5501

EVENT

「カラオケ大会」

やすらぎの郷にて、カラオケ大会を開催しました♪
いつもレクリエーションで、コーラスを楽しんでいますが、今日は、大会ということで、採点機能のある機械を使いました。みなさんの歌声にドキドキです。スタッフや利用者さんもいつもより気合が入り、仮装をして楽しみました。

昔の曲は自分の若いころを思い出すとのことで、ジーンとしたり、懐かしまれたりしておられました。マイクを持ってない方も一緒に口ずさんだり、職員とデュエットしたり、楽しい時間を過ごすことができました。



満足度アンケート 回答者(ご本人・ご家族)

11月に実施しました、今回で2回目となる利用者満足度調査の結果です。紙面の都合上、アンケートでのご意見、ご要望の回答を掲載します。なお、各事業所の集計結果は後日、とやま虹の会ホームページにて掲載予定です。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

介護老人保健施設レインボー

入所

Q ご要望や気になること等お書きください。

A 洗濯物の戻りが遅いと聞いています。対応等、宜しく願います。

事業所の回答

洗濯物についてはクリーニング業者に出してから1週間ほどかかりますが、業者から戻って来ましたらその日のうちに返すよう業務改善等行っております。

A 毎日にトイレの介助が大変になってきています。ただ感謝の念でいっぱいです。介助する自分の体力の限界を毎回感じております。

事業所の回答

歳を重ねていきますと介護される方も、介護する方も体力的、精神的にも大変になってきます。当施設では介護の専門家が多数在籍しておりますので在宅復帰を考えておられるご家族様、在宅介護で困っておられるご家族様がいらっしゃいましたら、どんなことでもご相談ください。

特別養護老人ホームしらいわ苑

Q ご本人様の体調管理を適切に行っていると思われませんか？

A その都度職員方で判断できる時に、そく大きな病院等で診察等に良いと思う。

事業所の回答

いつもと何か入居者様の様子が違うとなれば、協力病院への受診や往診医への相談をしながら早めの対応を心掛け、入居者様の健康管理に気をつけていきます。

しらいわ苑こもれび

Q ご本人様の体調管理を適切に行っていると思われませんか？

A 靴下は必ず履かせてほしい。上着の枚数が少ない時がある。

事業所の回答

気遣いが足りず申し訳ありませんでした。これから寒い季節を迎えますので暖かい服装で過ごしていただけるように気を付けていきます。

デイサービスかけはし

Q 職員は事業所内でのご本人様の様子や情報を、分かりやすく伝えてくれていますか？

A デイサービス利用日にたとえば「今日排便ありましたか？」と職員の方に送迎時に聞きましたら、「担当ではなかったのかわからないんです」と言われたことがありました。その日の状況が全職員さんへの伝達ができなかったのかわからないんです」と言われたことがありました。その日の状況が全職員さんへの伝達があるといいのかなと思ったりします。

事業所の回答

利用者さんの状況がお伝えできるようにしていきます。状態や状況により必要時には連絡帳や直接連絡をさせていただいています。気になることがある場合は、連絡帳に記載していただけると、お帰りの際には、その日の状態を連絡帳や直接お伝えすることができます。お気軽にご相談いただければと思います。

沢山のご意見と温かいお言葉をいただき、ありがとうございました。

今後も皆様のご意見を大切に、少しでも心地の良い時間となりますよう様々な企画や行事を用意してお待ちしております。

介護職員
介護補助職員
看護職員
募集中!

正職員
パート職員

勤務先

介護老人保健施設レインボー
特別養護老人ホームしらいわ苑
しらいわ苑ホームヘルパーセンター

勤務条件

お気軽に

給与

お問い合わせ下さい。

- 子育て中の方も、ブランクのある方も大歓迎
- 施設見学・就業説明会を随時開催しています。
お問い合わせ先 人事担当/池田
TEL 076-479-2082